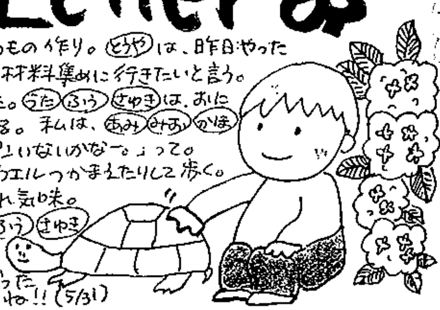
令和6(2024)年6月3日発行　第156号

# こびとのおうちえんLetter 6月号

ももちゃん きよひと きょう ゆずき は、卵・キクラゲ・ニラの炒めもの作り。とうや は、昨日やった天ぷら屋さんが楽しかったんだろう。今日も、天ぷら作りたい。材料集めに行きたいと言う。たいが けいじ ちほ が一緒に。いろんな葉っぱをとりにいった。うた ふう さゆき は、おにわで穴ほりしてとびこんでびしょぬれ。おふろに ゆっくり入る。私は、あみ みお かほ と雨さんぽ。スッポンさがし。みお は「リボンのついたスッポンいないかなー。」って。水たまりふんだり、用水路を歩いたり、お花つんだり、カエルつかまえたりして歩く。「きらきらひ～か～る～」とうたってる。たくさん歩いてくたびれ気味。

午後は、うた ゆずき は、イモリとりして88匹もいたんだとか。いちか ふう さゆき きよひと あみ はかくれんぼ。ブランコでもあそんだ。天ぷらは、今日は、タラの芽、ヨモギ、キクラゲの3種。おやつでいただいた。おいしかったね!!(5/31)



2日　はまむらうたちゃん（6さい）
30日　ふじみつきよひとくん（4さい）
おたんじょうび おめでとう!!

## 5月はこんなことしました

- 般若寺へいく
- マテ貝ほり
- お米のたねまき
- 苗床づくり、そばでドロンコ
- 鼓ヶ浦であそぶ
- のいちごさがし
- のいちごジャム作り
- パンケーキ作り
- シーグラスの作品づくり
- 梅もぎ、梅シロップ作り
- どくだみ茶づくり
- 川であそぶ
- 恐竜公園へさんぽ
- 亀・スッポンさがし
- 石のおの作り
- かくれんぼ
- おおばこずもう
- けいどろ
- すもう
- つなひき
- サッカー
- くわの実とり
- 天ぷら作り、天ぷら屋さん
- あくまき作り
- カエル・イモリとり
- 穴ほり・水あそび
- 大星山へいく etc…

## 6月のスタッフプラン たうえ

25日(火) おべんとうのひ なぎさ水族館へいこう!
※おべんとうの準備をお願いします。

おむすびのひ
7日(金) 14日(金) 21日(金) 28日(金)
※おむすびよろしくお願いします!!

## おしらせとおねがい

●夏休みの日程変更
年度初めに8/10(土)～20(火)とお知らせしていましたが、今年は、8/7(水)～8/18(日)にさせていただきます。よろしくお願いします。

●これから水あそび、ドロプールの季節になります。十分あそべるように着替えやサンダルを持たせてもらえたらたすかります。
また雨の季節でもありますので、カゴの中を定期的にご確認下さい。(湿気が多いですね)

●とびひ、水いぼ、頭じらみのあるお子さんは常に体をふくタオルを持たせて下さい。タオルを共有しないためです。
おふろもひかえてもらってます。シャワーで対応します。
*ご協力よろしくお願いします。

## 6月のペアレンツグループ

24日(月)
13:00～15:00
場所　もみじのいえ
内容　フィーリンググループ

今の自分のきもちにていねいに触れてみましょう。メンバーのきもちをきいて気づくことも多い時間です。ご一緒しましょう。
※参加する方は事前にお知らせ下さい。当日の朝でもOKです。

＿＿＿＿＿＿の様子をお知らせします。

## たいがのコーナー

こんにちは、齋藤太雅(さいとう たいが)です。四月からおうちえんで働かせてもらっています。好きなこと究めたいことは冒険(生きもの・食べ物探したり、自然の中で遊ぶこと。自転車・舟など。)・ものづくり・教育です。まだお会いできていない方もいるかと思いますが、改めて宜しくお願いします。

過去を振り返り、初めておうちえんに体験で入った日を思い出せば、兎にも角にも「健やかな子たちだな」という印象が強く刻まれていました。

朝、外で集まると、スタッフのアカペラで歌と踊りが始まり。みんなの声の大きさときたら！自分らしく歌い踊り、朝から気分がさわやかでのびやかになりました。そのまま輪になってしゃがみ込みミーティング。誰も決してお尻を着かない様子に、そんなに地面濡れてる？座ったらいいんじゃない？と思いつつ、なんだかその体勢が面白いのでそのまま続行。そんな内心を他所に子どもたちはしゃがんだまま自分の話したいこと、今日したいことを順々に話していきます。自分のやりたいことを見つけられる、伝えられるって健やかだなと思い、自分も「山探検がしたい!」と言いました。

そうしてその日は散歩して野草や花を見つけたりイノシシの歩いた獣道を辿ったりして。子どもも大人もみんなが先輩で、いろんな植物や愉しみ方を教えてくれました。外で、自然の中で何かを見つける喜びって何にも代えがたいですね。こどもたちはよく歩き、元気で、やり取りが気持ちいい。「たのしい」を自分の中から見つけ出しているように見えたし、スタッフも「自分で伝えること」を大切にしていることが伝わってきてその雰囲気がまた健やかだなと感じました。

その日感じたことをまとめると、おうちえんの子どもたち、おとなは、自分が何をしたいのかを自分で見つけて伝える。ともだちがしたいことを受け入れて、その上で自分がどうするかを考える。自分も大切にしようと思いました。

そんな印象を胸に住んでいる家に帰り、4月の半ばから山口に戻ってきました。
そこから一ヶ月半が経ち、今。山に川に海にも入って、みんなからルートや愉しみを教わりながら、みんなと自分の「たのしい」を一緒に見つけていくことがたのしいです。

また、たのしいだけじゃなくて、いやなこともすきなこともきらいなことも嬉しいことも悲しいことも、体験から感じて、自分の輪郭をわかって、また壊しては探して、そうやって自分らしさを見つけていけたらいいなと思っています。

この一年をいっしょに過ごさせてくれてありがとうございます。共に健やかに育ち合いましょう。よろしくお願いします。

齋藤　太雅

## よっこのちょこっとおうちえん日誌～日々のあれこれ～

おひるごはんをたべながら、なおと「ぼくは みお といっしょにあるくとき、ひみつのおはなししてるんだよ。」(5/9)

さゆき おひるごはんのマカロニをはしで刺して、「棒パンみたい。」(5/14)

あみ「月でてた。夜、月は下におりてきて、ライオンがたべたからあの形。お月さまは、すっぱいんだよ。」よしみさんにおはなししてた。(5/14)

きょう が「おすもうやろうよ!」なわで土俵をつくってやる。しこ名をきめている。
きょう「オレは、とびざる」
なおと「ぼくは、とんびざる」
けいじ は、「ぽんぽんぴー」(5/30)

恐竜公園に、うた とうや ゆずき さゆき ちほ ふう たいが、よっこで行く。途中 ふう がころんだとき とうや が「これ、よもぎ?」とみせにきた。似てたけど、ちがってた。そのへんにはよもぎはなかった。「もしかして ふう にわたしたかったの?」「うん」とうや もそうしてもらっているから、とうや もそうしてあげたかったんだ。ゆずき も今日、さゆき がこけたとき、すぐそうしてた。で少し行ったところで「これ、よもぎ?」今度は正解。で、それを手にもって歩く。「いつ、だれがころんでもいいように。」だって。

恐竜公園で うた ふう さゆき は岩のぼりに挑戦してた。とうや は、「よっことおいかけっこしたい」ずっと走りまわった。キツい～！帰りは、スイバを剣にして「たたかいだよ。」と とうや。ちほ も加わる。ちほ がめっちゃかかってくる―。ふう うた がスイバをたくさんとってきて私に渡す。午後、虫とりのしたい とうや は、ごはん食べたらもう準備してた。だれと行く?ときいたら、「よっこと。」だれか、さそう?ときいたら自分で

さそいに行ってた。「だれが行く人ー!」じゃなくて、うた に「いっしょにむしとりにいきましょう。」と言っててかわいかった。いちか なおと も行く。とうや は、トンボをはじめてつかまえた。そして、にげられた。一瞬表情がくもったけど自分で気もちをおさめ、またとろう!という気になって、両手を広げてトンボみたいにとんでおびきよせる作戦。ホントにトンボがとんできた! 私もまねした。(5/9)

うた 今日もいいかんじ。さんぽから帰ったとき、私が「うたとさんぽいけてうれしかったし、たのしかったー」と言ったら「うたも」と言う♥ うた は自信もって道も決めていた。水たまりをじゃんじゃんふんで、高いところからジャンプして。あいさんちの近く通るとき うた が「前、あいさんちの前で休けいした時、雲がわたがしみたいで食べたいねーってよっこと話したよね。」と言った。ずいぶん前のことだ。ふだん何も言わない うた が、その出来事をおぼえてることにビックリして、そして、ああ うた の中にそういうワンシーンが残っているんだということがうれしかった。うた は今日心がはずんでるかんじだった。水にも大胆にかかってびしょぬれをたのしんでた。(5/27)